

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

報告書

令和6年11月

安平町

I. 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、要介護状態になる前の高齢者について、要介護状態になるリスクの発生状況及び各種リスクに影響を与える日常生活の状況を把握し、安平町高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定に向けた検討の基礎資料とするために実施しました。

(2) 調査対象

町内に居住する65歳以上の方で、要支援1・2の認定を受けている方及び要介護認定を受けていない方 2,351人

(3) 調査期間

追分地区 令和5年1月18日～令和5年3月31日

早来地区 令和5年4月20日～令和5年6月30日

(4) 調査方法

- ・ 郵送による調査票の配布、回収
- ・ 在宅介護支援センター職員の訪問による聞き取り

(5) 回答結果

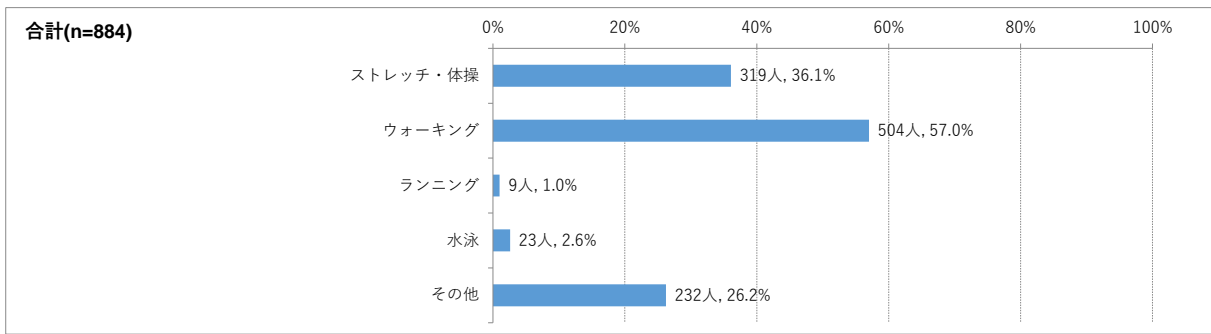
配布数 2,351件 有効回収数 1,569件 有効回収率 66.7%

II. 回答者属性

区 分	回答者数	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	
全 体 (n=1569)	一般高齢者	1,430 (100.0%)	230 (16.1%)	345 (24.1%)	343 (24.0%)	308 (21.5%)	146 (10.2%)	52 (3.6%)	6 (0.4%)	0 (0.0%)
	要支援1	68 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (1.5%)	10 (14.7%)	18 (26.5%)	16 (23.5%)	21 (30.9%)	1 (1.5%)	1 (1.5%)
	要支援2	71 (100.0%)	2 (2.8%)	4 (5.6%)	7 (9.9%)	17 (23.9%)	25 (35.2%)	9 (12.7%)	5 (7.0%)	2 (2.8%)
	全体計	1,569 (100.0%)	232 (14.8%)	350 (22.3%)	360 (22.9%)	343 (21.9%)	187 (11.9%)	82 (5.2%)	12 (0.8%)	3 (0.2%)
男 性 (n=682)	一般高齢者	633 (100.0%)	113 (17.9%)	162 (25.6%)	141 (22.3%)	135 (21.3%)	63 (10.0%)	15 (2.4%)	4 (0.6%)	0 (0.0%)
	要支援1	23 (100.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (13.0%)	7 (30.4%)	7 (30.4%)	6 (26.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	要支援2	26 (100.0%)	2 (7.7%)	2 (7.7%)	2 (7.7%)	5 (19.2%)	10 (38.5%)	3 (11.5%)	2 (7.7%)	0 (0.0%)
	男性計	682 (100.0%)	115 (16.9%)	164 (24.1%)	146 (21.4%)	147 (21.6%)	80 (11.7%)	24 (3.5%)	6 (0.9%)	0 (0.0%)
女 性 (n=887)	一般高齢者	797 (100.0%)	117 (14.7%)	183 (23.0%)	202 (25.4%)	173 (21.7%)	83 (10.4%)	37 (4.6%)	2 (0.3%)	0 (0.0%)
	要支援1	45 (100.0%)	0 (0.0%)	1 (2.2%)	7 (15.6%)	11 (24.4%)	9 (20.0%)	15 (33.3%)	1 (2.2%)	1 (2.2%)
	要支援2	45 (100.0%)	0 (0.0%)	2 (4.4%)	5 (11.1%)	12 (26.7%)	15 (33.3%)	6 (13.3%)	3 (6.7%)	2 (4.4%)
	女性計	887 (100.0%)	117 (13.2%)	186 (21.0%)	214 (24.1%)	196 (22.1%)	107 (12.1%)	58 (6.5%)	6 (0.7%)	3 (0.3%)

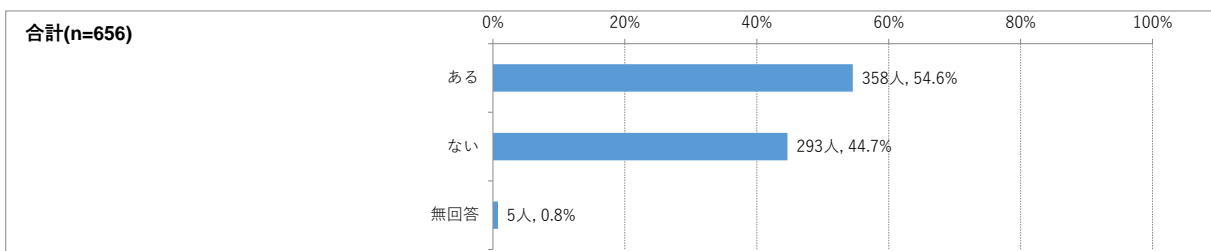
【(4)で「1. はい」の方のみ】どのような運動をしていますか (いくつでも)

1. ストレッチ・体操 2. ウォーキング 3. ランニング 4. 水泳
5. その他 ()



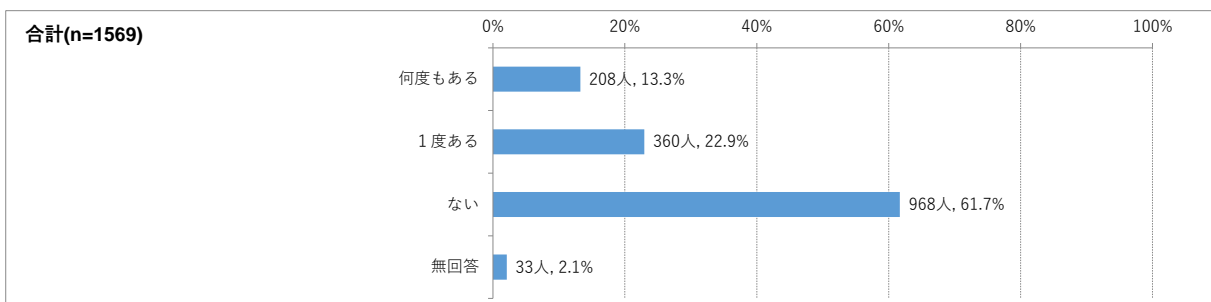
【(4)で「2. いいえ」の方のみ】運動する習慣をつけたいと思いますか

1. はい 2. いいえ



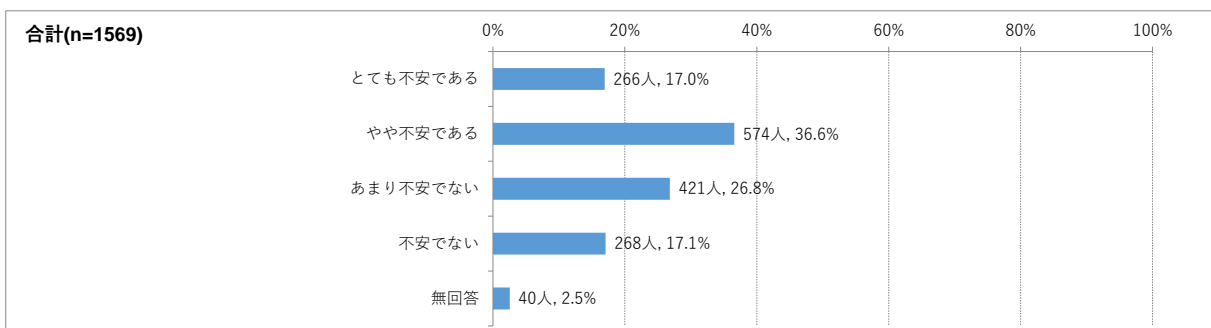
(5) 過去1年間に転んだ経験がありますか

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない



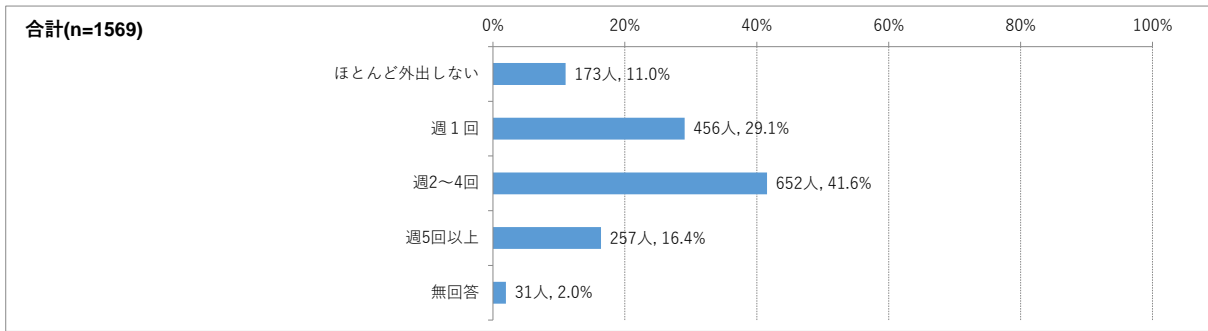
(6) 転倒に対する不安は大きいですか

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない



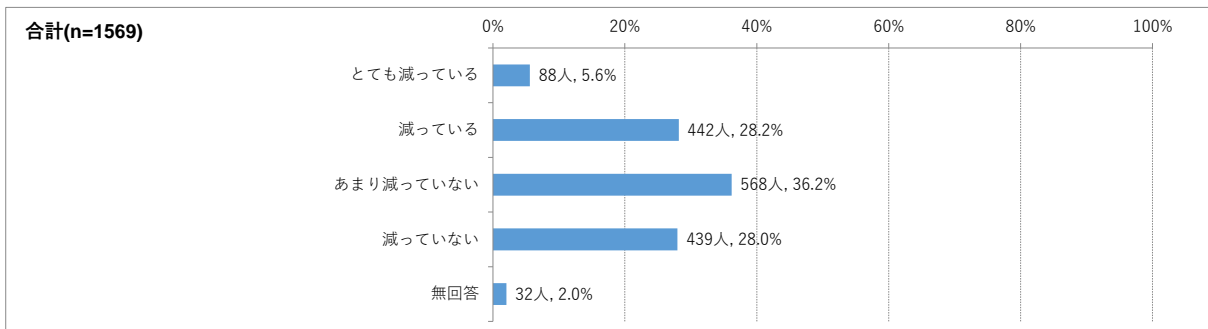
(7) 週に1回以上は外出していますか

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上



(8) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

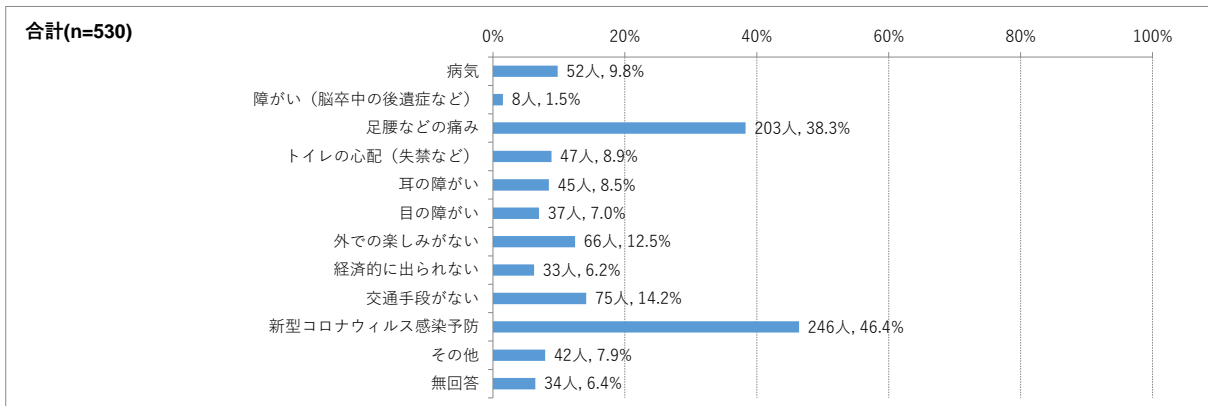
1. とても減っている 2. 減っている 3. あまり減っていない 4. 減っていない



【(8)で「1. とても減っている 2. 減っている」の方のみ】

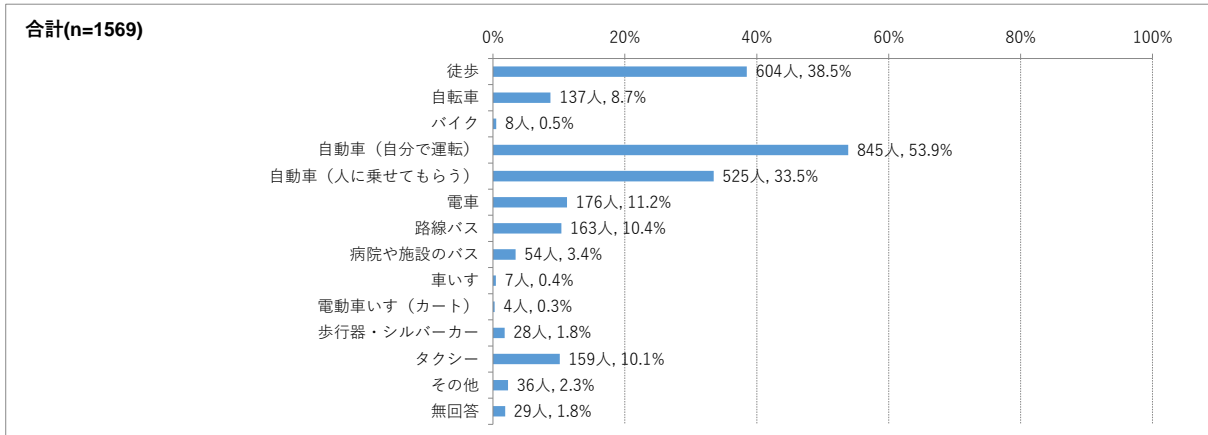
減っている理由は、次のどれですか (いくつでも)

1. 病気 2. しょうがい(脳卒中の後遺症など) 3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配 (失禁など)
 5. 耳のしょうがい 6. 目のしょうがい 7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない
 9. 交通手段がない 10. 新型コロナウイルス感染予防 11. その他 ()



(9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車(自分で運転) 5. 自動車(人に乗せてもらう)
6. 電車 7. 路線バス 8. 病院や施設のバス 9. 車いす 10. 電動車いす(カート)
11. 歩行器・シルバーカー 12. タクシー 13. その他 ()

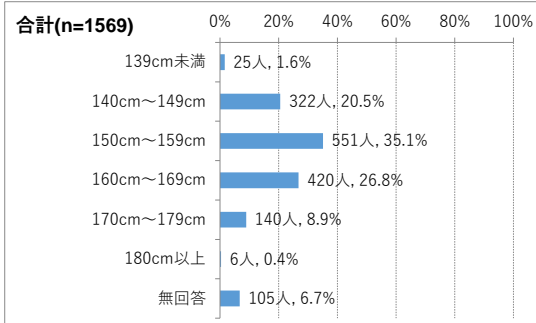


(1) 身長・体重

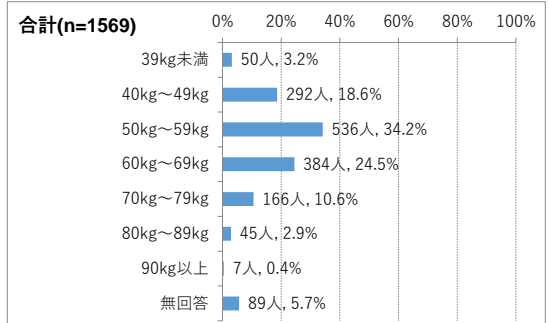
身長 cm

体重 kg

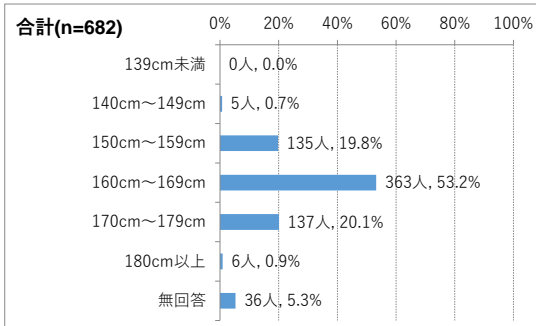
身長・全体



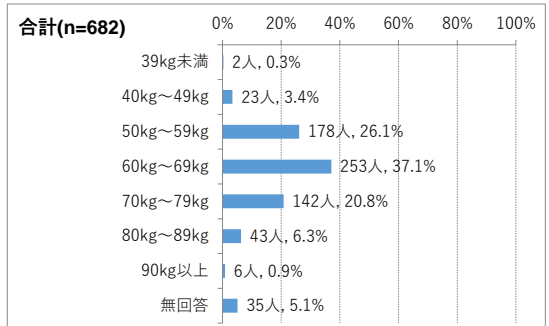
体重・全体



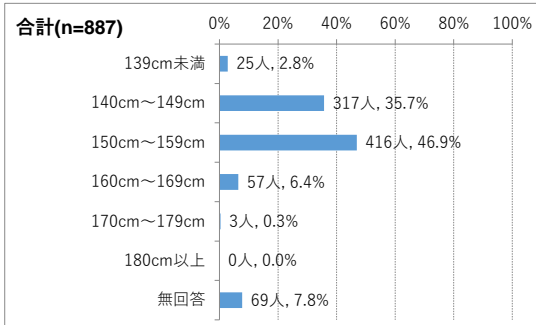
身長・男性



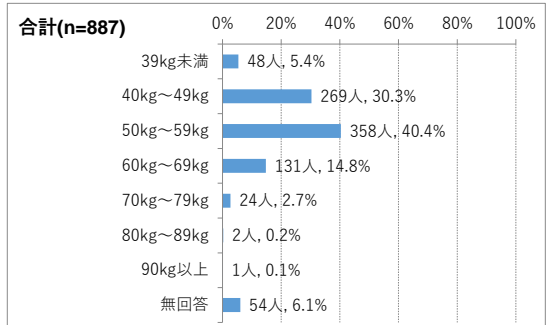
体重・男性



身長・女性



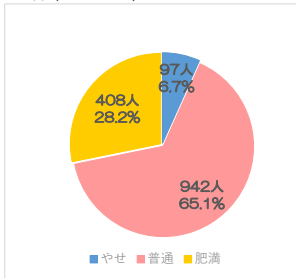
体重・女性



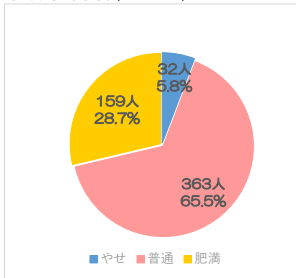
身長と体重の回答があった人を対象にBMIを算出し全国平均（2019年 国民健康・栄養調査）と比較しました。BMI18.5未満を「やせ」、BMI18.5以上25.0未満を「普通」、BMI25.0以上を「肥満」としています。

安平町

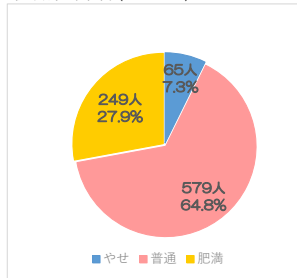
全体(n=1447)



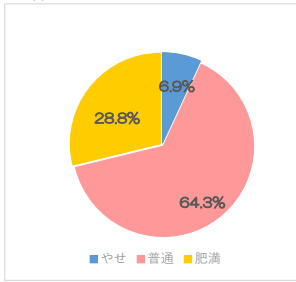
前期高齢者(n=554)



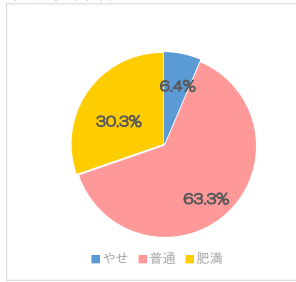
後期高齢者(n=893)



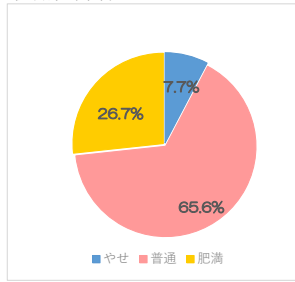
全国平均
全体



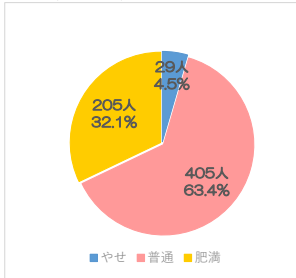
前期高齢者



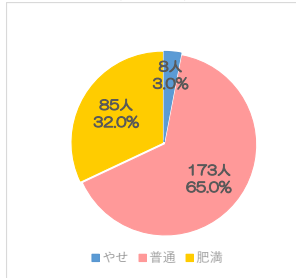
後期高齢者



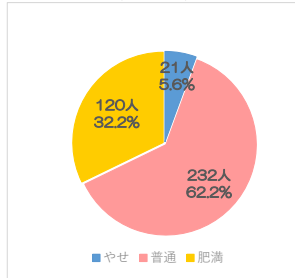
安平町・男性
全体(n=639)



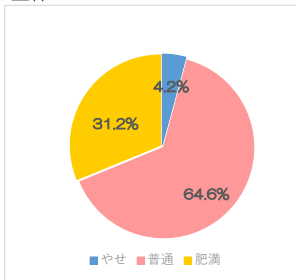
前期高齢者(n=266)



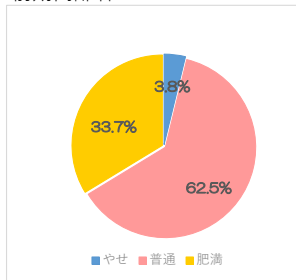
後期高齢者(n=373)



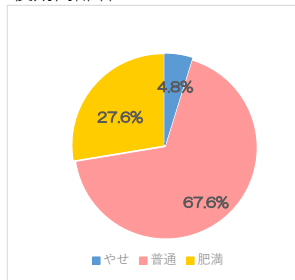
全国平均・男性
全体



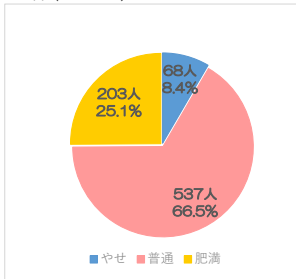
前期高齢者



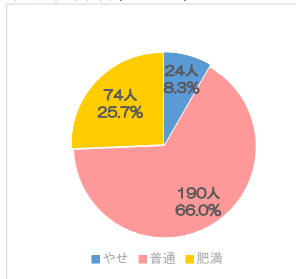
後期高齢者



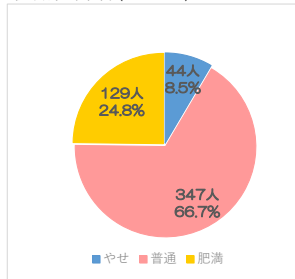
安平町・女性
全体(n=808)



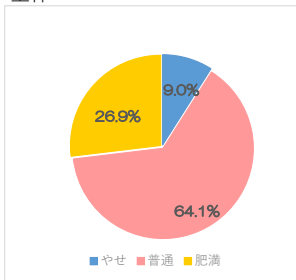
前期高齢者(n=288)



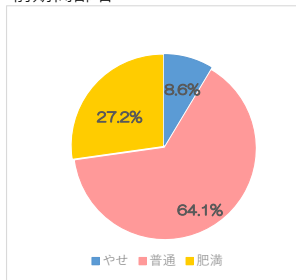
後期高齢者(n=520)



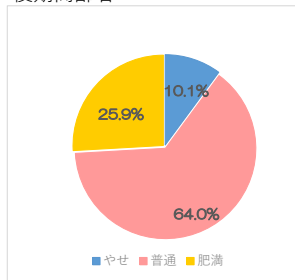
全国平均・女性
全体



前期高齢者



後期高齢者

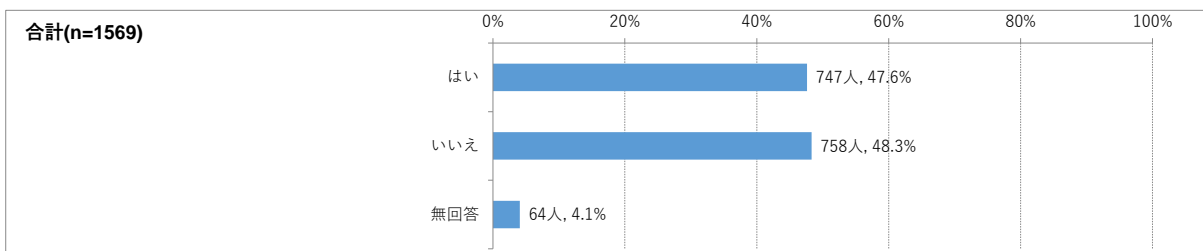


安平町と全国平均を比較しましたが、BMIの分布に大きな差はありませんでした。
全体的に年齢が上がると、やせの方が増加し、肥満の方が減少する傾向にあります。

問4 毎日の生活について

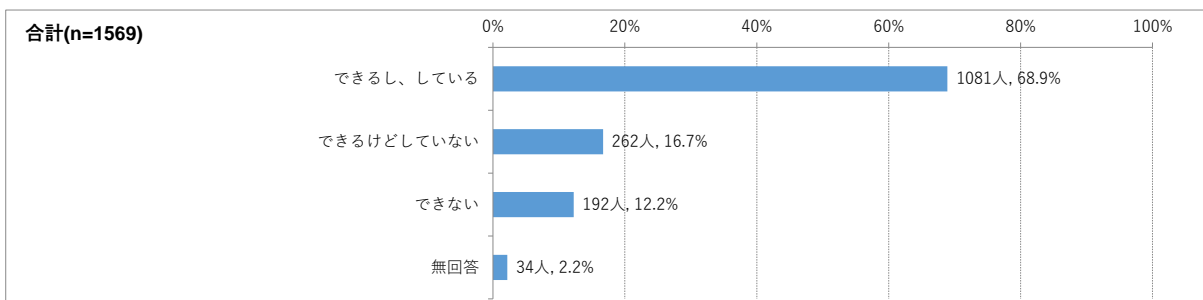
(1) 物忘れが多いと感じますか

1. はい 2. いいえ



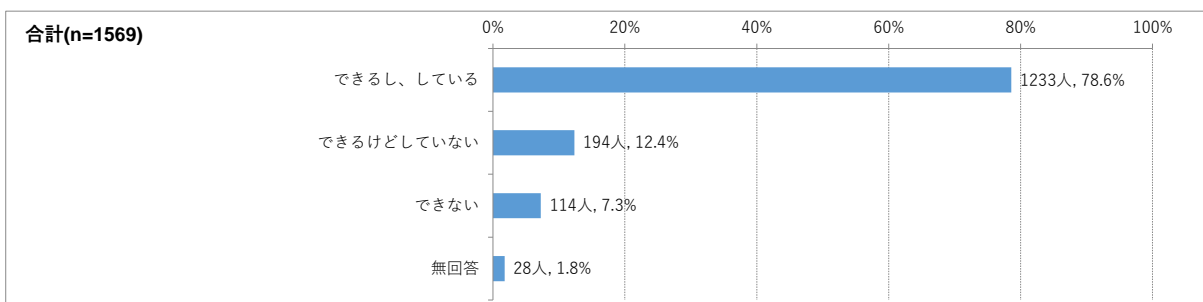
(2) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない



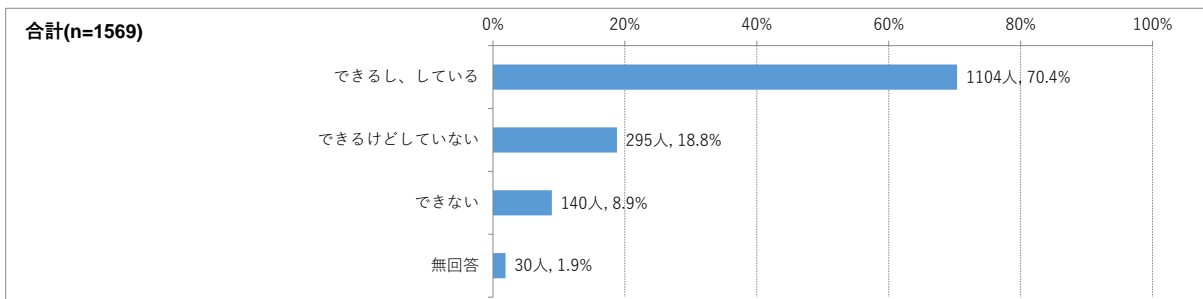
(3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない



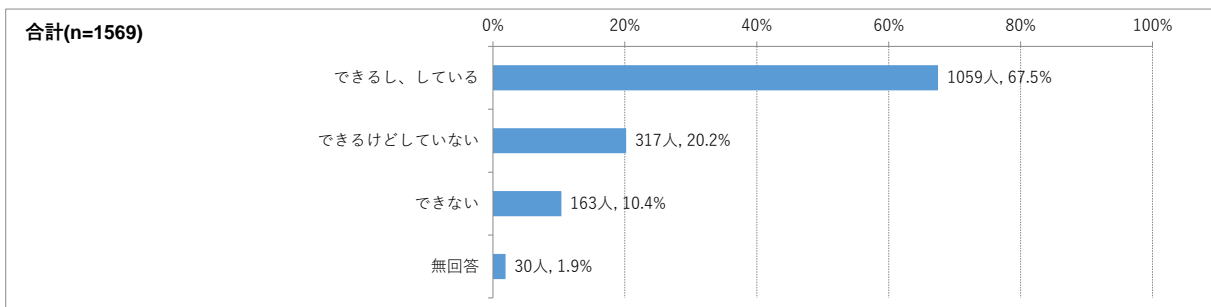
(4) 自分で食事の用意をしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない



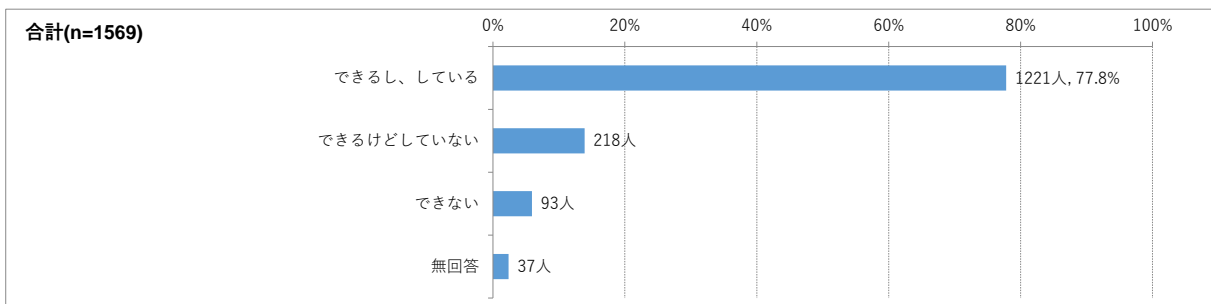
(5) 自分で調理をしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない



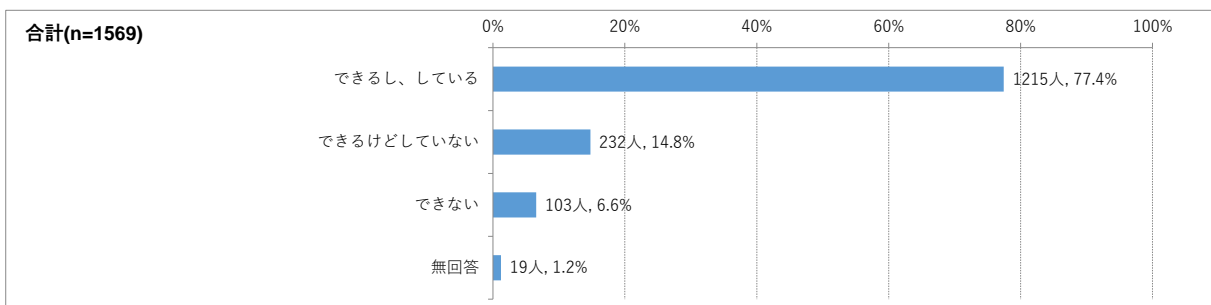
(6) 自分で請求書の支払いをしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない



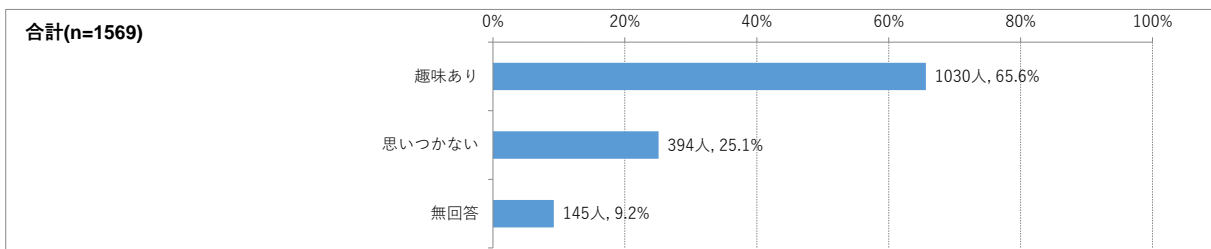
(7) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない



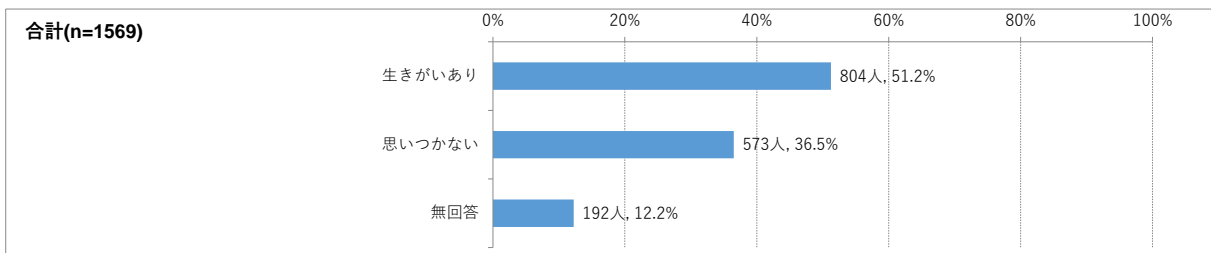
(8) 趣味はありますか

1. 趣味あり ⇒ () 2. 思いつかない



(9) 生きがいがありますか

1. 生きがいあり ⇒ () 2. 思いつかない



問5

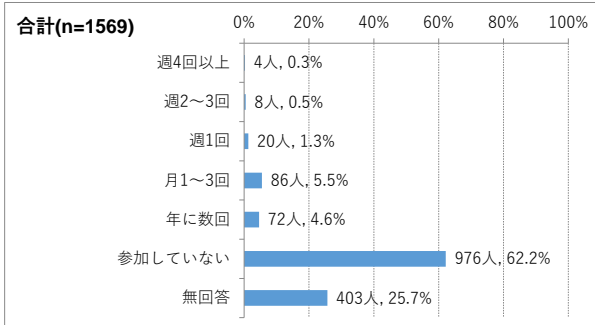
地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

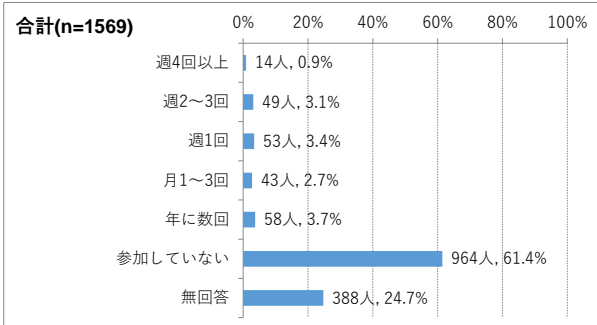
※① - ⑧それぞれに回答してください

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防のための通いの場（ふまねっとなど）	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

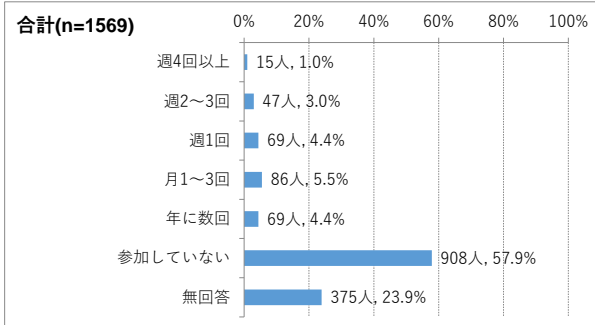
①ボランティアのグループ



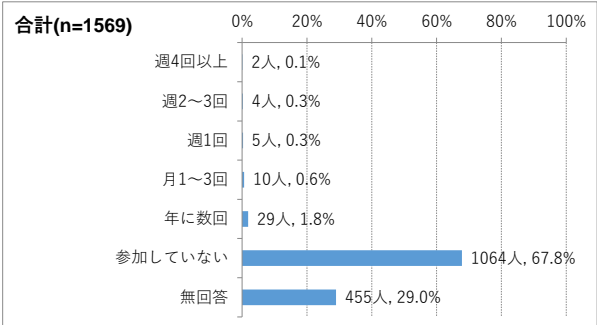
②スポーツ関係のグループやクラブ



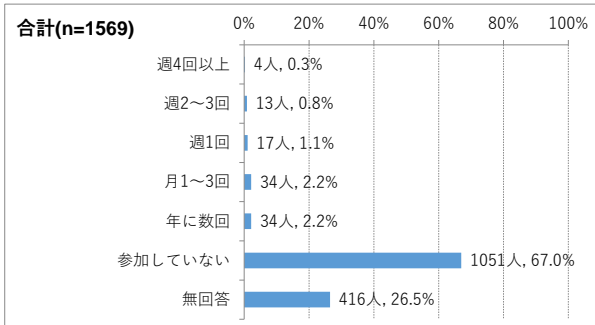
③趣味関係のグループ



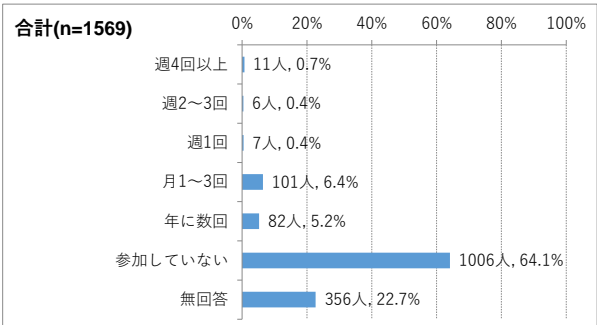
④学習・教養サークル



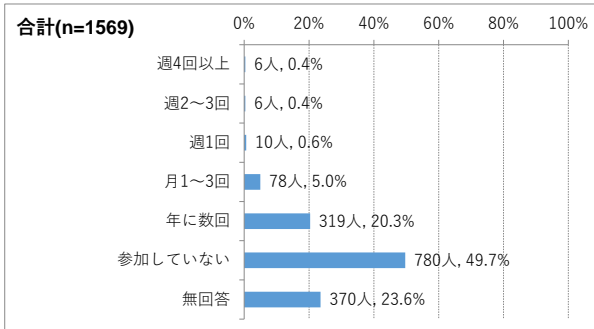
⑤介護予防のための通いの場（ふまねっと など）



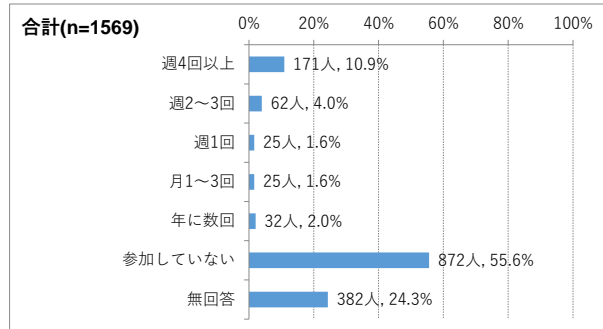
⑥老人クラブ



⑦町内会・自治会

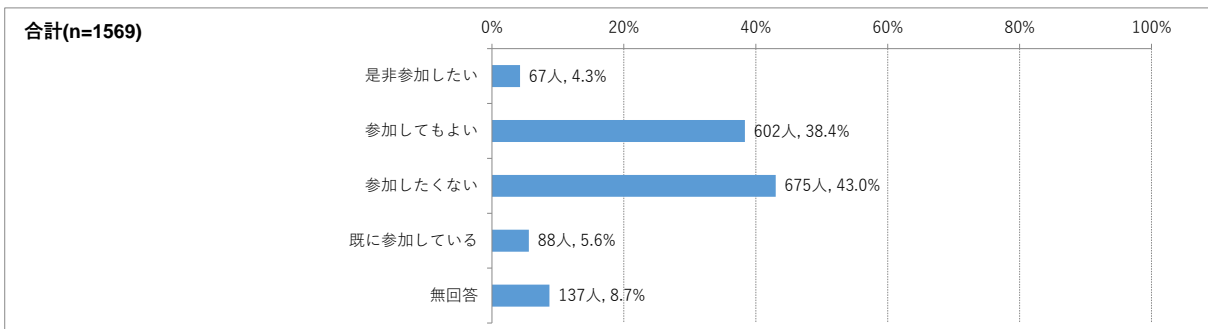


⑧収入のある仕事



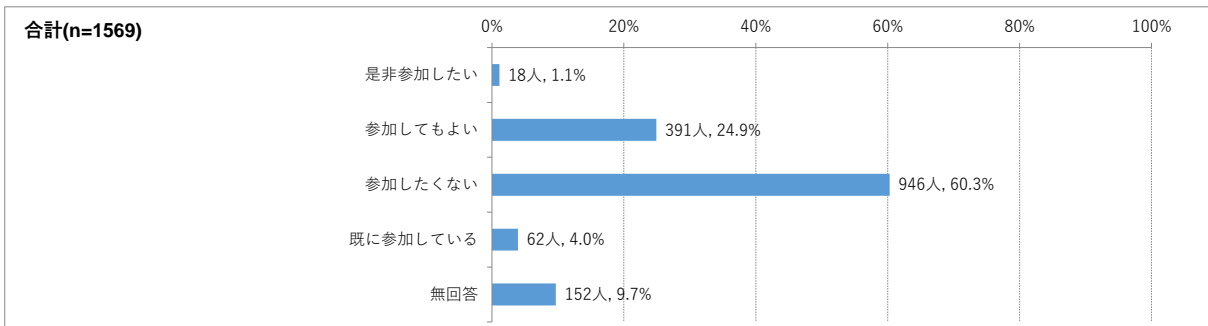
(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している



(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している



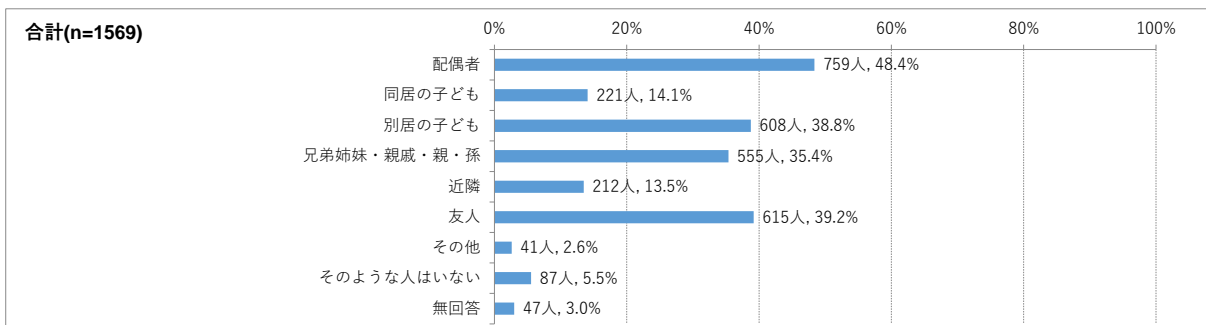
問 6

たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

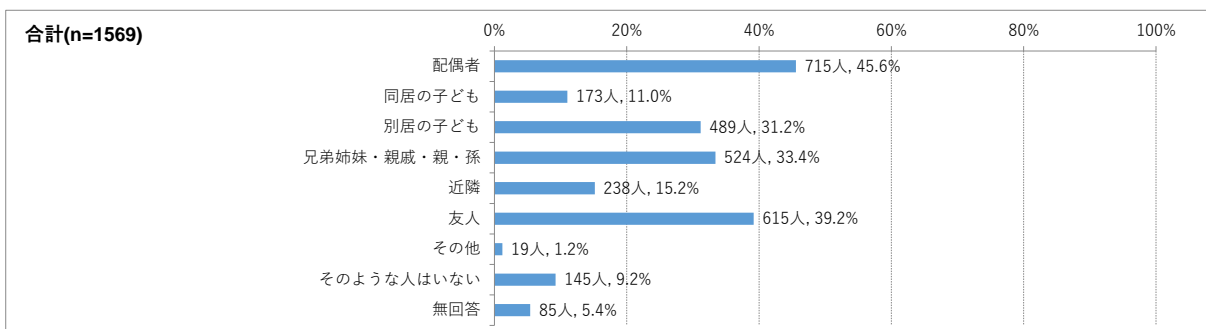
(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |



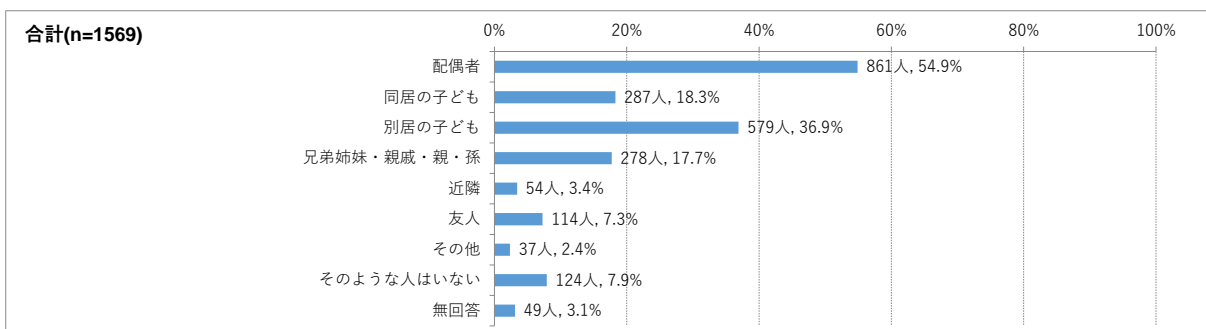
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |



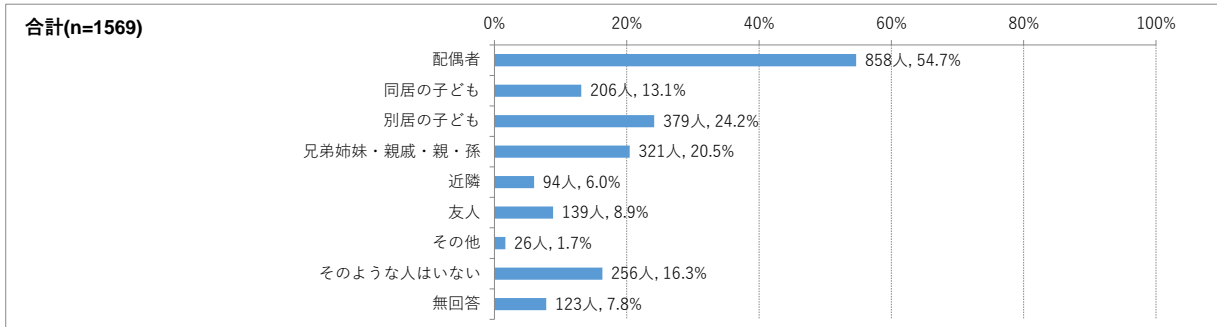
(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |



(4) 反対に、看病や世話をしあける人 (いくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |

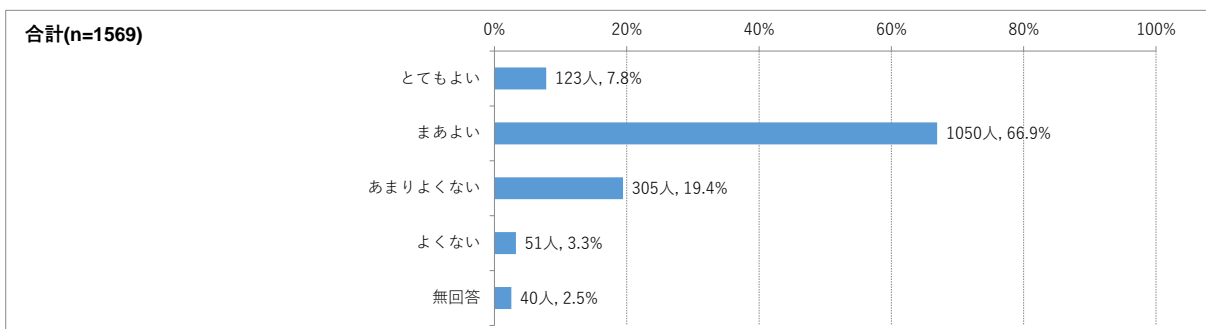


問7

健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

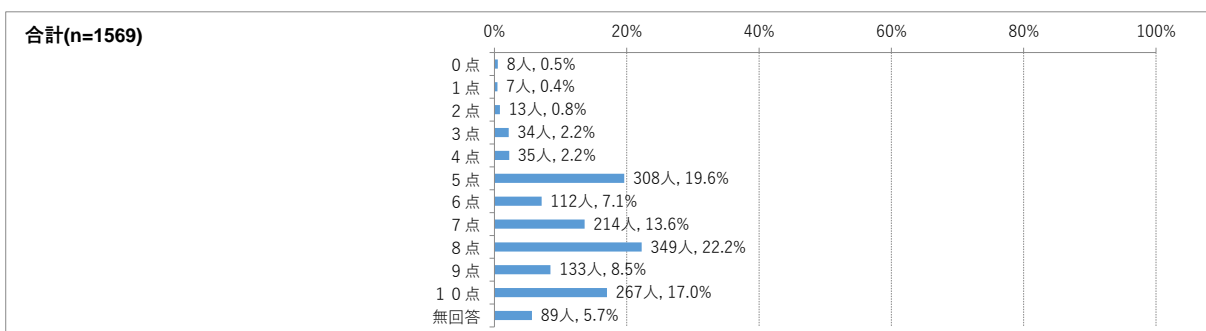
1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない



(2) あなたは、現在どの程度幸せですか

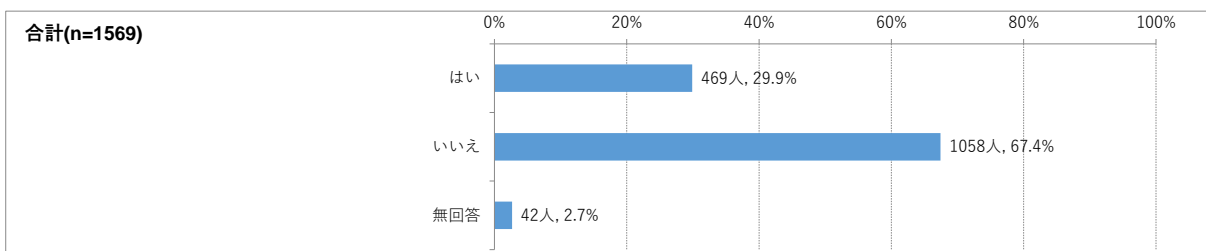
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

とても不幸 0点 1点 2点 3点 4点 5点 6点 7点 8点 9点 10点 とても幸せ



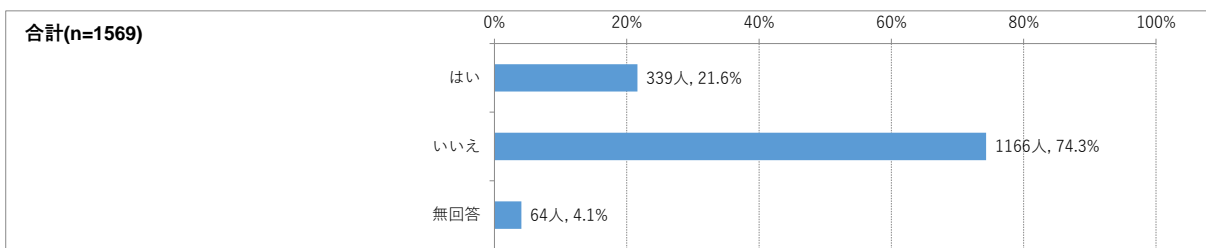
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

1. はい 2. いいえ



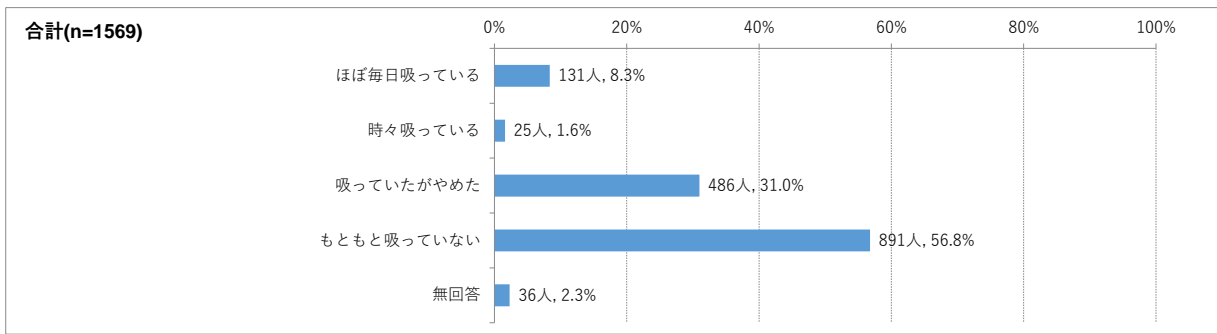
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

1. はい 2. いいえ



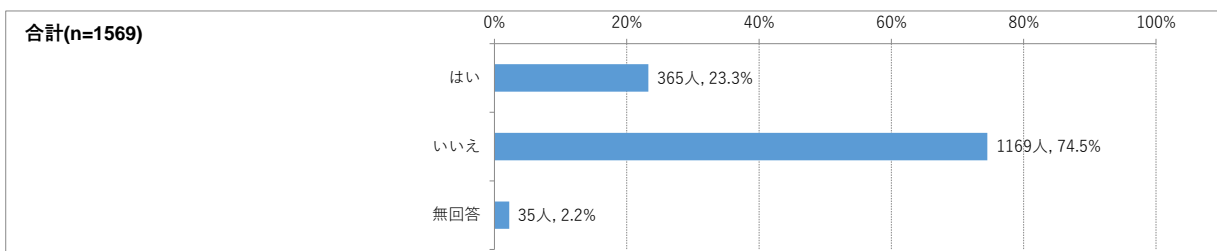
(5) タバコは吸っていますか

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない



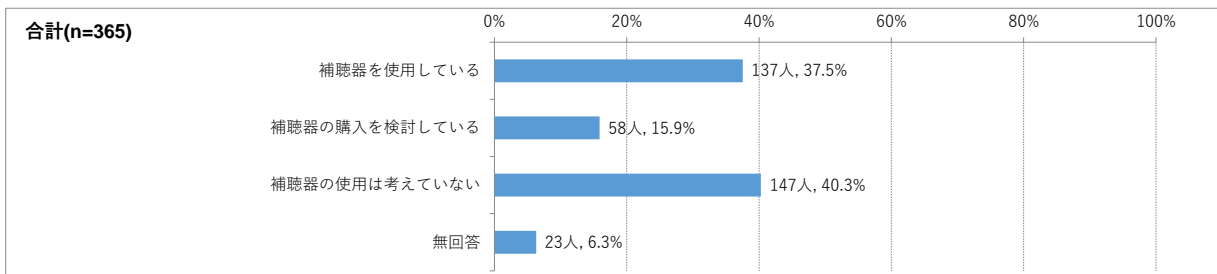
(6) 耳が聞こえづらく生活に支障はありますか。

1. はい 2. いいえ



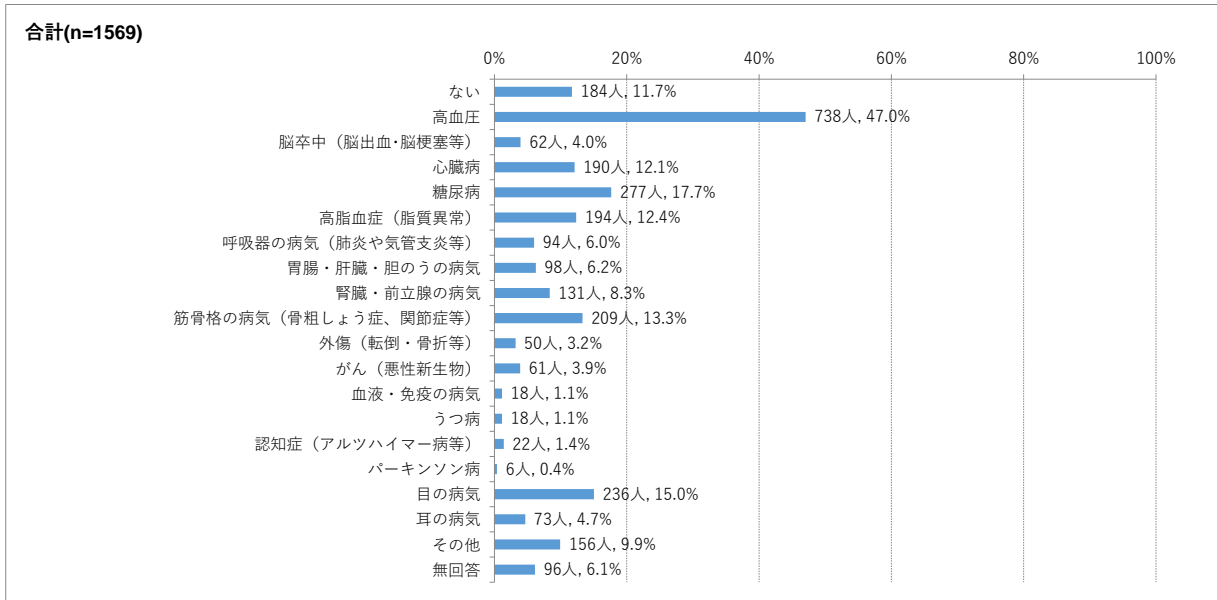
【(6)で「1. はい」の方のみ】 補聴器を使用していますか。

1. 補聴器を使用している 2. 補聴器の購入を検討している
3. 補聴器の使用は考えていない



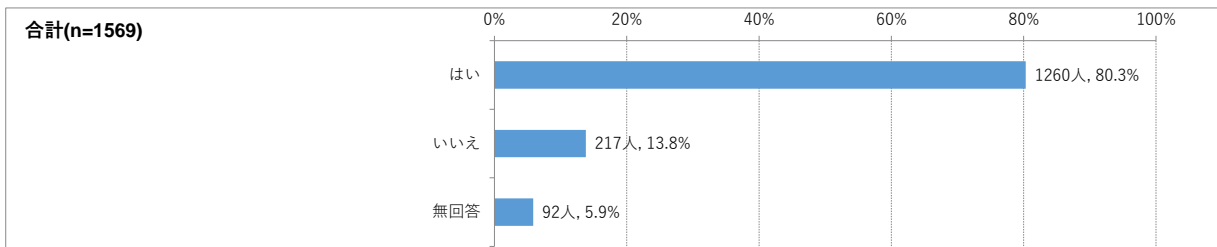
(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

- | | | | |
|--------------------------|---------------------|----------------------|--------|
| 1. ない | 2. 高血圧 | 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 4. 心臓病 |
| 5. 糖尿病 | 6. 高脂血症・脂質異常 | 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) | |
| 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 | | 9. 腎臓・前立腺の病気 | |
| 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等) | | | |
| 11. 外傷 (転倒・骨折等) | 12. がん (悪性新生物) | 13. 血液・免疫の病気 | |
| 14. うつ病 | 15. 認知症 (アルツハイマー病等) | 16. パーキンソン病 | |
| 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 | 19. その他 () | |



(8) 『かかりつけ医』はいますか？

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|



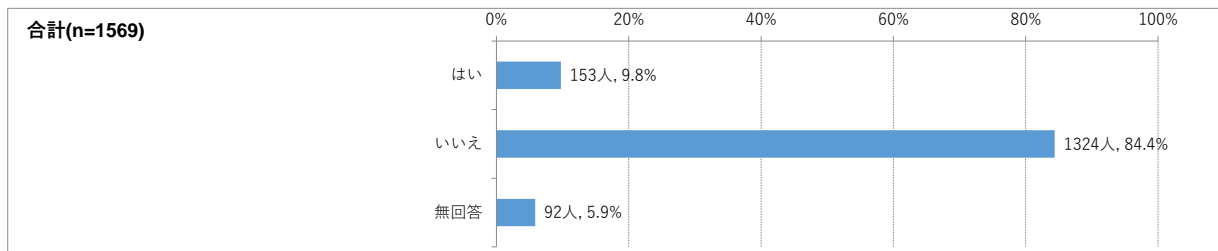
【(8)で「1. はい」(『かかりつけ医』がいる)の方のみ】

病院名		病名	
診療科目		担当医名	

問 8**認知症にかかる相談窓口の把握について****(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか**

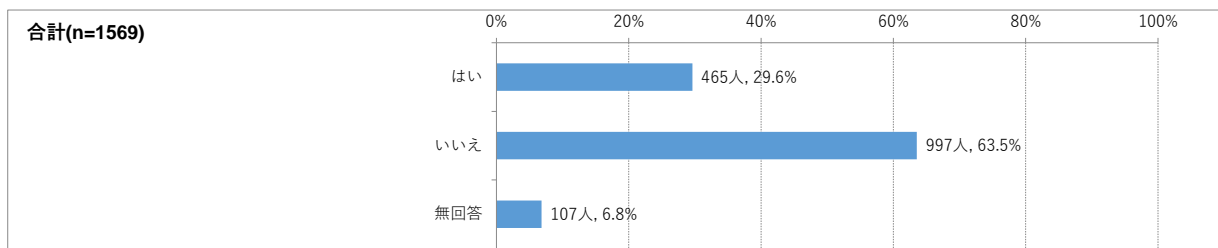
1. はい

2. いいえ

**(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか**

1. はい

2. いいえ

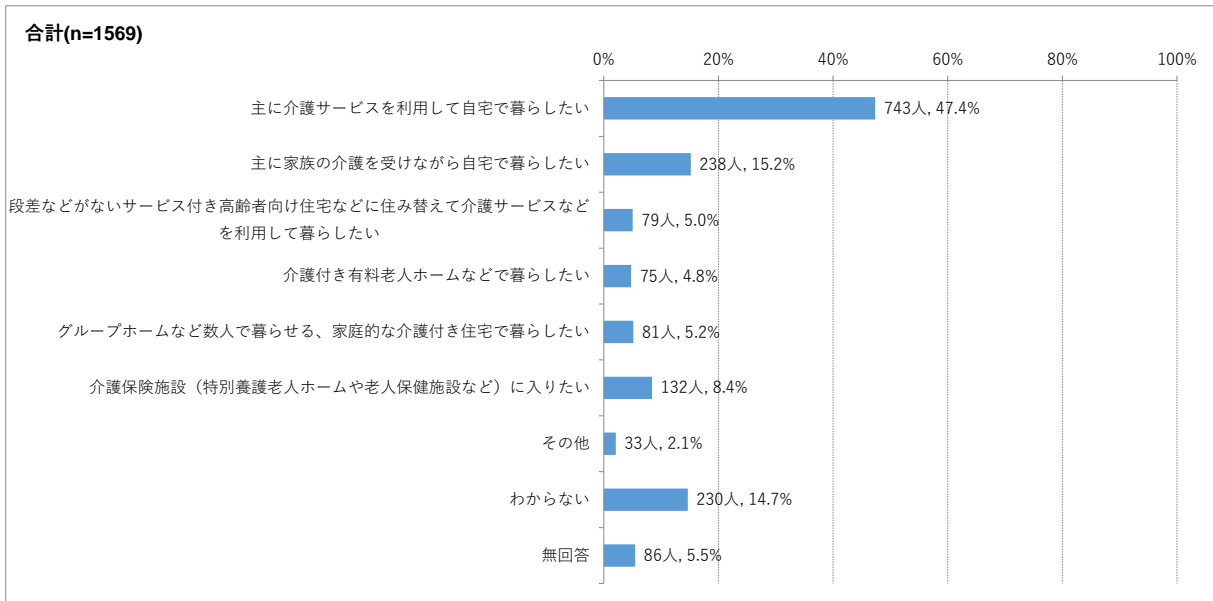


問 9

介護保険制度等について

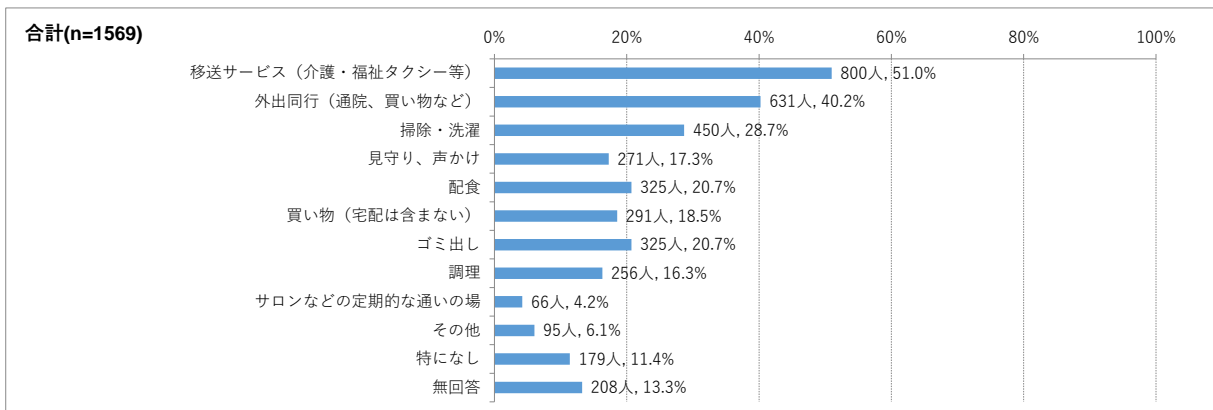
(1) 今後、あなたに介護が必要となった場合、希望する暮らし方は次のどれですか

1. 主に介護サービスを利用して自宅で暮らしたい
2. 主に家族の介護を受けながら自宅で暮らしたい
3. 段差などがないサービス付き高齢者向け住宅などに住み替えて介護サービスなどを利用して暮らしたい
4. 介護付き有料老人ホームなどで暮らしたい
5. グループホームなど数人で暮らせる、家庭的な介護付き住宅で暮らしたい
6. 介護保険施設（特別養護老人ホームや老人保健施設など）に入りたい
7. その他（ ）
8. わからない



(2) 今後、あなたに介護が必要となった場合、在宅生活を継続するために必要な支援・サービスは何ですか（いくつでも）

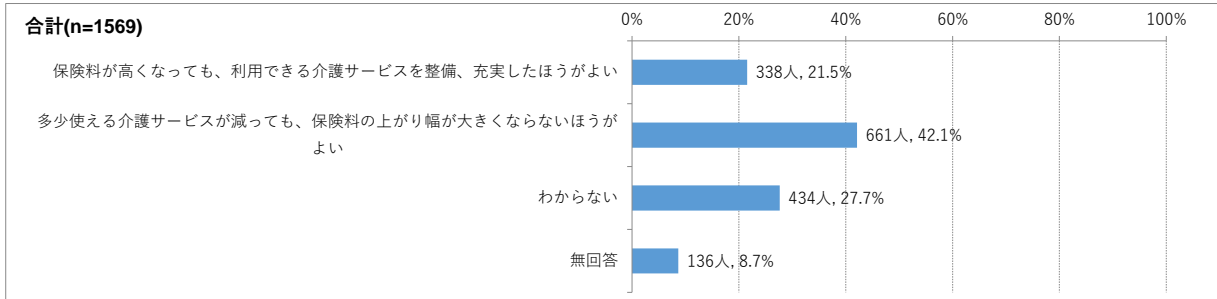
1. 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
2. 外出同行（通院、買い物など）
3. 掃除・洗濯
4. 見守り、声かけ
5. 配食
6. 買い物（宅配は含まない）
7. ゴミ出し
8. 調理
9. サロンなどの定期的な通いの場
10. その他（ ）
11. 特になし



(3) 今後の介護保険料と介護サービスのあり方について、あなたの考えに近いものはどれですか

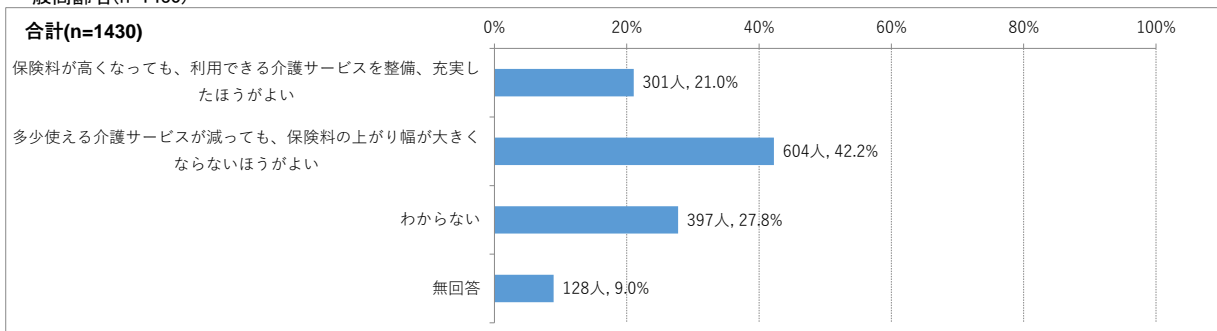
※現在、介護保険サービスに必要な費用の23%を65歳以上の方の介護保険料でまかっています。利用者が増加したり、利用できるサービスを整備、充実したりすると介護保険料が高くなる仕組みとなっています。

1. 保険料が高くなっても、利用できる介護サービスを整備、充実したほうがよい
2. 多少使える介護サービスが減っても、保険料の上がり幅が大きくなるほうがよい
3. わからない

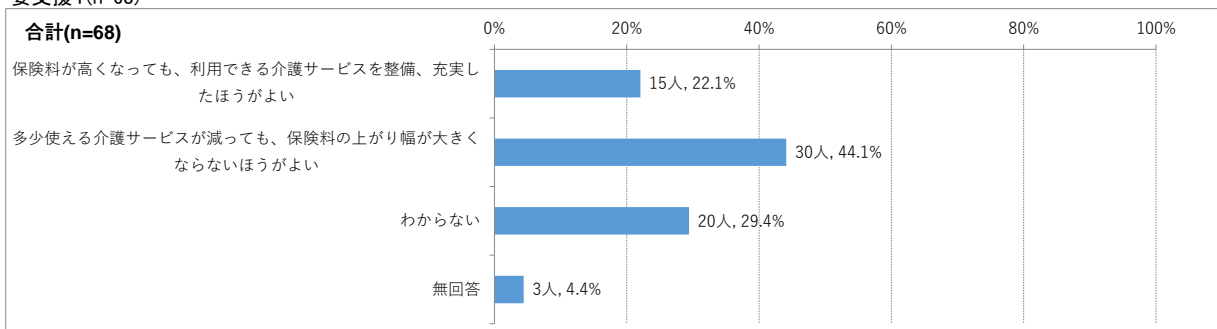


回答者の要介護度別に分析しました。要介護・要支援認定をお持ちでない方(一般高齢者)よりも、要支援1・要支援2の要介護度をお持ちの方が、「保険料が高くなっても、利用できる介護サービスを整備、充実したほうがよい」の割合が多くなっています。

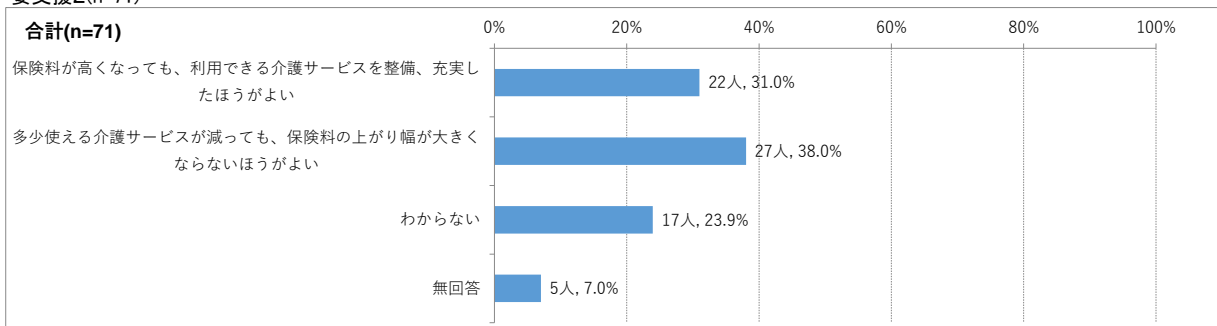
一般高齢者(n=1430)



要支援1(n=68)



要支援2(n=71)



問10	その他
生活での困りごとや心配事があれば、どのようなことでも構いませんので記入ください。	

■■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■■

IV. 生活機能評価リスク

■国の「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の手引き等を踏まえ、要介護状態になる各リスクについて以下のように整理し、集計しました。

リスク等	条件	備考
運動器の機能低下	問2(1)～(3)、(5)、(6)の5項目のうち、3項目以上で該当する選択肢を回答	5項目全て未回答は集計対象から除く
低栄養の傾向	問3(1)でBMIが18.5未満	身長、体重いずれか未回答の場合は集計対象から除く
口腔機能の低下	問3(2)で「1.はい」と回答【参考程度】	未回答は集計対象から除く
閉じこもり傾向	問2(7)で「1.ほとんど外出しない」又は「2.週1回」と回答	未回答は集計対象から除く
認知機能の低下	問4(1)で「1.はい」と回答	未回答は集計対象から除く
うつ傾向	問7(3)、(4)の2項目のうち、1項目以上で「1.はい」と回答	2項目全て未回答は集計対象から除く
IADL	問4(2)～(4)、(6)、(7)の5項目のうち、「1.できるし、している」又は「2.できるけどしていない」と回答した場合を1点として、3点以下の場合	5項目のうちいずれか未回答がある場合は集計対象から除く
転倒	問2(5)で「1.何度もある」又は「2.1度ある」と回答	未回答は集計対象から除く

